

令和5年度 各務原市中学校総合体育大会 ソフトテニスの部 実施要項

Ⅰ 期日【団体戦】令和5年6月25日(日)予選リーグ 7月2日(日)決勝トーナメント
【個人戦】令和5年7月 1日(土) <<予備日 8日(土) 9日(日)>>

[天候が悪い場合の対応]

① 警報発令時は、生徒は自宅待機とする。

試合開始前2時間前までに警報が解除された場合は、予定通り開始する。

午前11時までに解除された場合は、その1時間後に試合を開始する。(当日の気温等を考慮して判断する)午前11時までに解除されない場合は、その日は中止とする。

② 当日の朝、雨天の場合は、6時30分に各学校の顧問がスポーツ広場に集合し、協議の上決定する。

③ 予備日を含めた5日間で全試合が終了しない場合は、協議の上決定し、連絡する。

[特別警報の場合の対応]

① 「特別警報」が発令された場合は、すべての競技を中断する。

② 大会中に発令された場合、直ちに中断する。その後、対応を検討する。2 会場 岐阜車体スポーツ広場(全コー

ト終日利用可能)

3 日程

7:30 顧問会議(受付を兼ねる)

7:30~50 コート開放 終了後、試合開始までの間に各学校でミーティングをする。

8:10 試合開始

終了後 表彰式(ベスト4) ※個人戦はベスト8に残った選手は順位確認のため参加する。

4 表彰 団体戦、個人戦共にベスト4まで ※管理棟前の日陰で表彰式のみ行う。

R4年度優勝校 団体:男子 緑陽中 女子 中央中

個人:男子 畑野・成瀬(中央中) 女子 荒川・丹羽(稲羽中)

※表彰式後、地区大会出場者と顧問には順位の確認や地区大会に関わる連絡をするため、個人戦でベスト8に残った生徒は表彰式に参加する。

※地区参加料は表彰式終了後に集めるため、あらかじめ用意する。個人・団体に関わらず参加生徒1人につき600円(個人団体両方に出場する場合も600円でよい)。団体メンバーを変更する可能性がある場合は必ず緑陽中学校の日比野まで連絡する。

※地区参加料とともに地区大会に出場する(可能性のある)学校は「地区大会申込書」を7月2日(日)に提出する。

5 大会役員

- ・担当教頭:緑陽中 蟹江 康弘 教頭先生
- ・救護看護師:6/25、7/1、2(予備日7/8、9) 三輪 由美子様
- ・その他役員:各中学校ソフトテニス部顧問(役割は顧問会議資料参照)

6 申し込み

- ・個人戦のみ、緑陽中学校 日比野まで参加生徒一覧をメールで送信してください。

エントリー締め切り 6月14日(水) 16:40(時間厳守)

- ・顧問会議は、6月21日(水) 17:30~ 緑陽中学校 2F 被服室にて行う予定。
(今大会は連盟主催ではなく、学校側が主催のため、各校1名は必ず参加してください。)
- ・大会初日に団体戦、個人戦の申し込み用紙を持参してください。(公印をお忘れなく)

7 種目について

《団体の部》

- ・予選リーグは、男女とも勝敗にかかわらず3試合目まで行う。
- ・決勝トーナメントでは、2試合目までに勝敗が決まった場合、3試合目は打ち止めとする。
- ・審判は、登録選手が行うこと。(学校により人数の差があり、公平を期すために審判は選手とする)
- ・審判補助は、コーチ、顧問、保護者のいずれかが入る。ただし、状況によっては付かないこともある。
- ・地区大会出場権は男女とも3校となっているため、3位の学校は地区大会出場決定戦を行う。

《個人の部》

- ・大会当日に配布する対戦表に従って行う。対戦表は春季市民大会個人戦の結果を元に作成する。
- ・各務原市から地区大会へは、男子8組、女子8組出場できる。
- ・3位決定戦は行わず、両者3位とする。地区大会へは、優勝組に負けた組を3位、準優勝組に負けた組を4位として登録する。ベスト8までも同様に決定する。
- ・審判補助は、コーチ、顧問、保護者のいずれかが入る。ただし、状況によっては審判補助が付かないこともある。

8 参加制限

- ・出場するのは市内中学校の生徒で、審判(正審・副審)および採点表の記入が正しくできる者とする。
(審判や技術に不安が残る1・2年生を無理に出さないようにする。)
- ・団体戦の登録選手は8名までとする。個人戦は、各校7ペア以内とする。1・2年生のみのペアでもよい。ただし、3年生だけで7ペアを超える学校は、3年生に限り出場を認める。

9 試合方法および規則

- ・日本ソフトテニス連盟現行ルールに準ずる。
- ・コーチングは、1・3・(5)ゲーム終了時、及びファイナルゲームの前に行うことができる。1分後の試合開始厳守。
- ・団体戦および個人戦ともにコート開放をするため、乱打はなしとする。
- ・熱中症対策として、選手および審判は、チェンジサイズ&チェンジサービス時、ファイナルゲームのチェンジサイズ時の給水を認める。ただし水筒は審判台の下に置き、チェンジサービスおよびファイナルゲームのチェンジサイズ時は審判台の下で行う。
- ・コーチや審判補助の日傘の使用を認める。ただし、試合進行に支障をきたさない色(黒・紺・グレーなど)とする。
- ・勝者はジャッジペーパーのポイントを確認してから、勝者サインをする。

【団体戦】

- ・すべて5ゲームマッチで行う。あいさつの際にトスまで済ませる。
- ・顧問またはコーチ(登録者)の1名がベンチ入り可。
- ・審判校がジャッジペーパーを取りに来て、結果報告も行う。

・順位の決め方は次の通りとする。

→2者同率の場合は、直接対戦の勝者

→同率者が三者以上の場合、同率者相互のみの成績を比較し、勝率の高い順で。それでも決まらないときは、同率者相互のみの比較で

①勝・負組差 ②合計得・失ゲーム差 ③合計得・失ポイント差 で決定する。

・コート内には試合をする選手、審判、審判補助に付く顧問またはコーチが入る。試合を待つ選手は屋根のあるベンチで待機する。

・選手は必ず座って応援を行う。簡易ベンチやクーラーボックスで対応。立ち上がったるとイエローカードの対象となる。ただし、チェンジサイズ時に、選手を迎え入れたり団扇で仰ぐために立ったりすることは可とする。

・次の試合に出場する選手がコート脇で立ってアップすることは認めるが、プレーの妨げにならないようにする。

【個人戦】

- ・すべて5ゲームマッチで行う。
- ・個人戦の審判は、第1試合のみシードペアで行い、以後はそのコートの敗者で行う。
- ・個人戦のジャッジペーパーは、直前の試合が始まったら若番(番号の小さい方の組)が本部まで取りに行く。試合後は、勝った方の組が速やかに本部に届ける。

10 その他、運営上の注意事項

- ・以下はイエローカードの対象となるので注意してください。フェアプレーを心がけましょう。

①プレー中の顧問やコーチからのアドバイス(ストレート!左!など)

※プレー中の保護者や観客の声も×

②試合の流れを故意に遅延する行為(ポイント間の長い作戦タイム、ボールを遅く取りに行く・靴紐を結ぶ)

③暴言や挑発行為。相手を馬鹿にする行為。

④「今のは入ったやろ!!」など選手・保護者などからのクレーム。

【選手について】

・ユニフォームを着用し、靴はテニスシューズを使用する。

・ソックスは色の指定はないが、くるぶしにかかる程度の(完全に出ない)ものとする。

・ゼッケンについては、4月の県学校対抗戦の要項と共に送られてきたゼッケン着用規定に従う。

【コーチ・顧問について】

・申込み用紙に名前のないコーチは来場することはできない。

・審判補助に立つ際の日傘の使用を認める。ただし、白や柄つきは避け、黒、グレーなどのものとする。サンダルについてはコートが悪くなるため禁止とする。サンダラスはUVカット製品、もしくは度付偏光レンズに限り、身体的理由により必要に応じて認める。

<団体戦における指導者のベンチ入りについて>

①指導者について

・ベンチには申込用紙に記載されている顧問もしくはコーチいずれか1名が入ることができる。

・ベンチ入り指導者が試合の途中で退席した場合、その試合に関しては再度ベンチに入ることができない。

・二面同時展開での進行の際も、ベンチ入りは申し込み用紙に記載されている顧問もしくはコーチいずれか1名のみとなる。その際、ベンチについては下図のように置いてあるため、以下の点に注意する。

・ベンチに座っている顧問やコーチは、コーチング時に席を立つことはできない。したがってチェンジサイズ時に選手を立てて迎え入れたりコートの近くまで行って指示を出したりすることは禁止。しかし、選手をベンチに座らせ、顧問やコーチが向かい合わせになって腰を落としてコーチングをすることは可能。

【審判について】

・大きな声ではっきりとコールする。あいまいなジャッジはトラブルの元。

・副審は立ち位置や、判定区分を理解し、きびきび行動する。手はまっすぐにしっかりと揚げる。

(サービス時の立ち位置、ベースラインの判定をしない、サイドアウトの際の手の挙げ方など)

- ・副審は「チェンジサイズ」のコールから45秒計り、ホイッスルで合図する。正審は「レッツプレイ」とコールする。1分を超えても試合を開始する動きが見られないときはイエローカードの対象となる。(遅延行為)
- ・審判をしている学校の顧問、コーチ、保護者で、できる限り審判台の横に立ち、審判の指導・補助を行う。ただし、試合の進行上、顧問もコーチも審判補助につけない場合も起こりうる。

【応援について】 地区から送られている「イエローカードガイドライン」や「マナーブック」もよく読んでおくこと。

- ・応援する際は距離を取り、声を出さず、拍手のみとする。花壇や植え込みの植物を傷めないよう配慮する。
- ・選手への応援は、マナーを守り、相手をけなすような声援はしない。相手のミスを喜ぶ応援はしない。

- ・壁応援は 団体戦→OK 個人戦→NG

【持ち物について】

- ・ジュース、菓子類の会場持ち込みは一切認めない。また、施設内自動販売機の生徒の使用は認めない。また、コートへのペットボトルの持ち込みは必要に応じて認める。
- ・スポーツ飲料やお茶など、熱中症予防に十分な水分補給を行うこと。選手はできるだけ帽子を着用する。個人戦で次の試合のペアや、団体戦で待機する選手は屋根のあるベンチで待機する。
- ・昼食等で出たゴミは各校で持ち帰り、施設美化に心がける。

【駐車場及びテント設営について】

- ・駐車場の混雑を防ぐために駐車券を発行し、各校指定の場所に駐車する。ただし、駐車券は開場時の駐車場所を指定するものであり、終日の駐車が保証されているわけではない。
- ・7:00前の駐車場進入やテントの設営は認めない。また、テントの設営は、東側の芝生内のみとする。なお、テントの設営は春季大会で使用した場所とする。荷物の積み下ろしを行う場合は必ず車を北側駐車場に止めること。
- ・生徒の送迎(乗降)は、南側大駐車場を利用する。
- ・大会会場までの行き帰りには、交通ルールを守り、安全に十分気をつける。自転車使用の生徒は、ヘルメットを着用する。自転車は、指定の場所に整理して駐輪する。
- ・卒業アルバムの業者による撮影は、本部で受け取る許可証をつけ、センター屋根付部分から撮影する。
(事前に各学校の顧問に依頼されたもので、顧問は本部に連絡する。)
- ・公平を期するため、大会当日に空いているコートを借りて練習することは認めない。

【その他、熱中症対策に関わって】

・一昨年のルールブック改正にともない、ヒートルールを導入する。この際は本部から放送を入れる。

ヒートルール…会場の気温がかなり上昇している場合、ファイナルゲームとなったら、ゲームに入る前に3分間のコート内の日傘による日陰（正審の目が届く範囲）での休憩を行う。最初の1分間はアドバイスを受けられる。

・各学校で必ず熱中症に関わる準備（氷や冷却剤、経口補水液、塩飴など）をお願いします。

・団体戦、個人戦共に待機選手（団体戦は控え選手も含む）は、フェンス内の屋根の下のベンチで待機する。コートへの出入りは山側（北側）からする。

・試合や審判が終わった生徒は速やかにコートを出る。

・試合終了後のコート開放は行わない。

・ベスト8に残った選手は最後まで残り、審判、コート整備等の大会運営補助に入る。

駐車場およびテント貼り場所について



テント設置場所

北	
中央	桜丘
蘇原	稲羽
● 木	
那加	川島
緑陽	鶴沼



少し遠いですが、中央中南にも駐車場があります。

駐車券が無いと入れません

生徒の送迎のみの場合はこちらを使います。